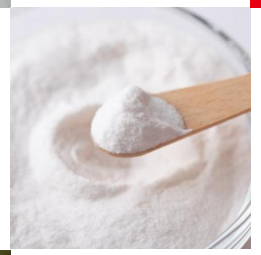
meito

東証プライム市場・名証プレミア市場
証券コード：2207

決算説明資料

名糖産業株式会社

2025年5月28日



目次

01 2025年3月期　決算概要 P. 2

02 2026年3月期　業績予想 P.12

03 中期経営計画進捗状況 P.16

04 Appendix P.30

1

2025年3月期　決算概要

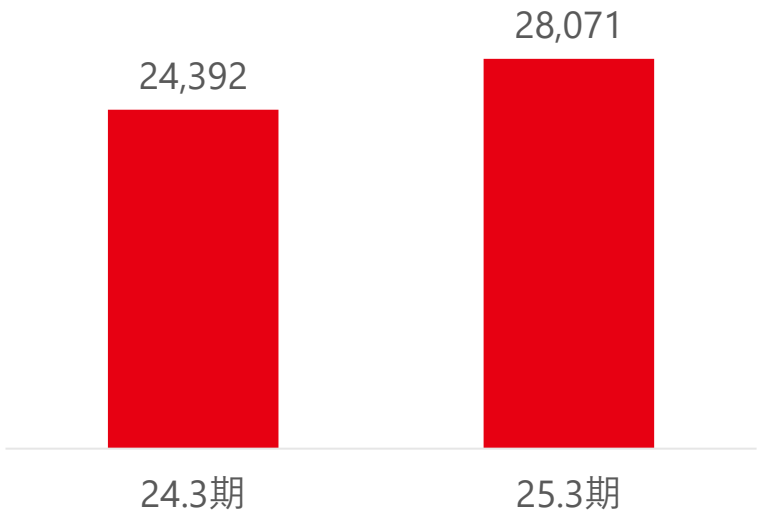
2025年3月期　決算ハイライト

- ■ 売上高　：子会社化したおいもやの売上の純増分もあり、前連結会計年度比15.1％増の28,071百万円
- ■ 営業利益　：増収や商品内容量変更・価格改定効果、子会社の業績好調等により、505.7％増の1,405百万円
- ■ 経常利益　：営業利益の改善に加えて、受取配当金が増加したことなどにより、86.8％増の2,671百万円
- ■ 当期純利益*　：有価証券売却益3,363百万円を特別利益に計上し、4,719百万円

*親会社株主に帰属する当期純利益

売上高

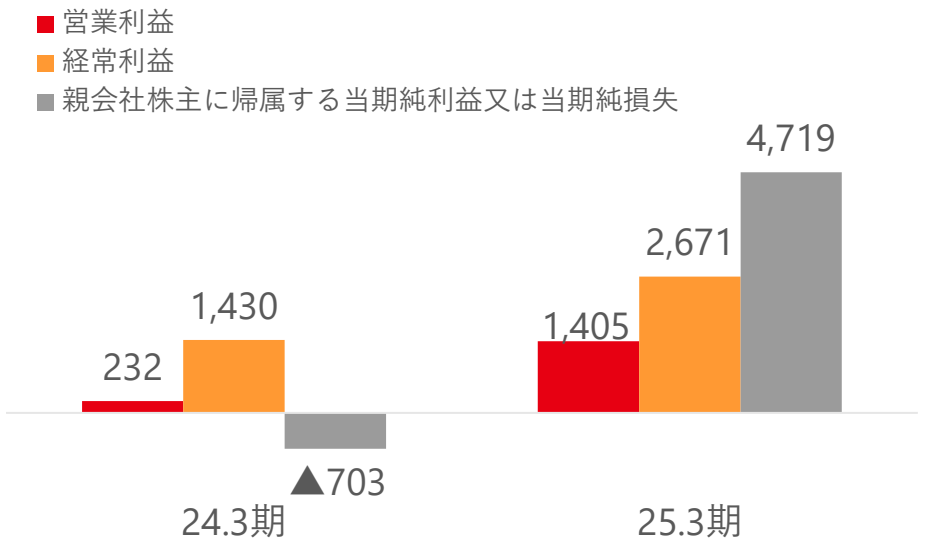
（単位：百万円）



※ 2024年2月においもやと平松商店の株式を取得し子会社化。
今期の決算より、両社の売上・利益が加わりました。

利益

（単位：百万円）



©2025 All rights reserved, Meito Sangyo Co., Ltd

2025年3月期　業績

（単位：百万円）

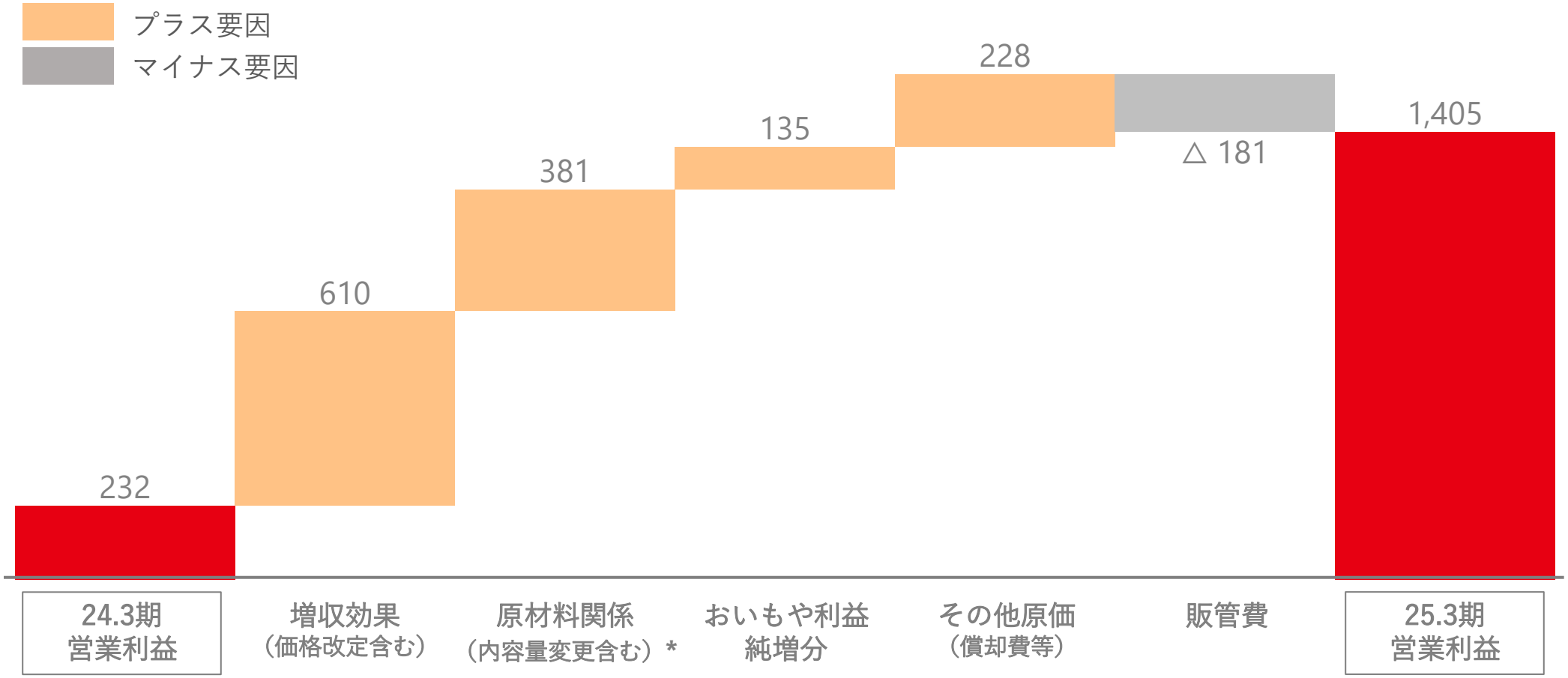
	24.3期	25.3期		
	実績	実績	増減額	増減比
売上高	**24,392**	**28,071**	**3,678**	**15.1%**
食品事業	21,035	24,405	3,370	16.0%
化成品事業	3,074	3,389	314	10.2%
不動産事業	283	276	△ 6	△2.3%
売上総利益	**5,372**	**7,985**	2,612	**48.6%**
売上総利益率	*22.0%*	*28.4%*	–	–
販売管理費	**5,140**	**6,579**	**1,438**	**28.0%**
営業利益	**232**	**1,405**	**1,173**	**505.7%**
営業利益率	*1.0%*	*5.0%*	–	–
受取配当金	**968**	**1,167**	**198**	**20.5%**
経常利益	**1,430**	**2,671**	**1,241**	**86.8%**
経常利益率	*5.9%*	*9.5%*	–	–
親会社株主に帰属する当期純利益又は当期純損失	**△703**	**4,719**	**5,422**	–
当期純利益率	–	*16.8%*	–	–
EPS	**△41.59円**	**278.83円**	–	–

©2025 All rights reserved, Meito Sangyo Co., Ltd

営業利益増減分析（前期比）

原材料高騰の中、売上高の増加や商品の内容量変更・価格改定の実施に加えて、おいもやの利益が加わったことなどにより増益

（単位：百万円）



＊ 原材料価格の高騰に対して、一部商品の内容量変更を実施したことによる利益改善

©2025 All rights reserved, Meito Sangyo Co., Ltd

セグメント別業績

（単位：百万円）

売上高	24.3期		25.3期			
	実績	構成比	実績	増減額	増減比	構成比
食品事業	21,035	86.2%	24,405	3,370	16.0%	86.9%
化成品事業	3,074	12.6%	3,389	314	10.2%	12.1%
不動産事業	283	1.2%	276	△ 6	△2.3%	1.0%
合計	**24,392**	**100.0%**	**28,071**	**3,678**	**15.1%**	**100.0%**

セグメント利益	24.3期		25.3期			
	実績	構成比	実績	増減額	増減比	構成比
食品事業	378	35.0%	1,477	1,098	289.8%	61.3%
化成品事業	603	55.8%	837	234	38.9%	34.8%
不動産事業	99	9.2%	94	△ 5	△5.3%	3.9%
小計	**1,081**	**100.0%**	**2,409**	**1,327**	**122.7%**	**100.0%**
調整額	△ 849	-	△ 1,003	-	-	-
合計	**232**	**-**	**1,405**	**1,173**	**505.7%**	**-**

©2025 All rights reserved, Meito Sangyo Co., Ltd

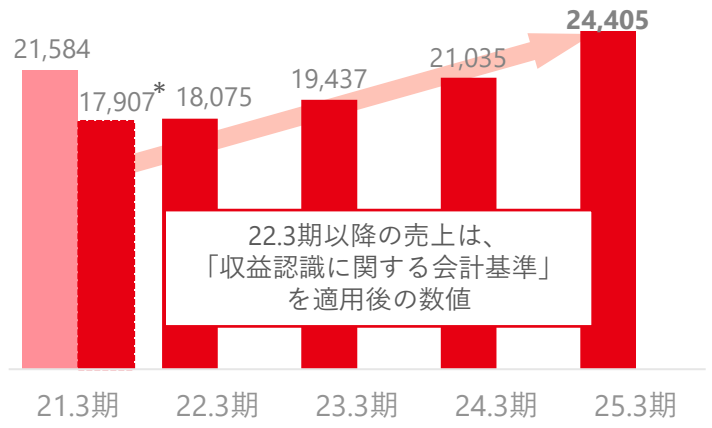
セグメント別業績　食品事業

16.0%増収、289.8%営業増益

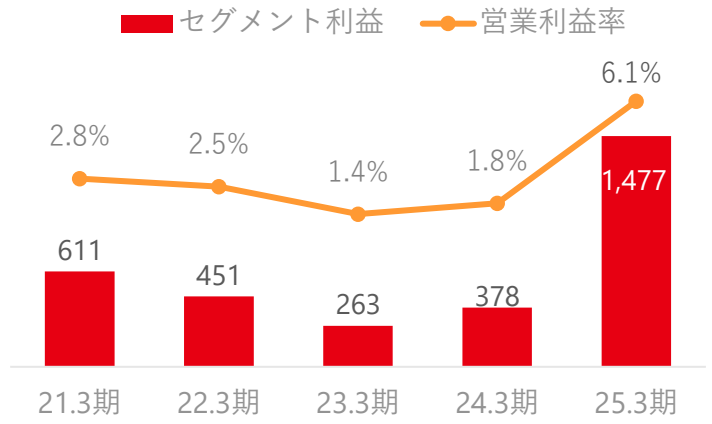
- 内容量変更や価格改定の実施に加え、おいもやの利益が加わったことや、エースベーカリーの業績が好調に推移したことなどにより大幅な増収増益
- 中核ブランドの販売促進活動や子会社化した株式会社おいもやの売上寄与により、主力の菓子部門は増収
- 中核ブランドの「アルファベットチョコレート」などの販売が好調に推移し、チョコレート類は増収
- 子会社の株式会社エースベーカリーにおいて、「凍らせて食べるシャーベット」などのゼリー類が大きく伸長したことにより増収
- 粉末飲料部門は、テレビCMなどの販売施策に取り組み、若干の増収
- 冷菓部門は、猛暑の影響もあり、自社商品、受託商品ともに好調に推移し、増収

売上推移

（単位：百万円）



セグメント利益推移



売上詳細

（単位：百万円）

	21.3期	22.3期	23.3期	24.3期	25.3期
菓子部門	15,698	13,477	14,461	15,737	18,805
粉末飲料部門	3,757	2,642	2,691	2,838	2,864
冷菓部門	1,869	1,657	1,956	2,097	2,308
その他	258	298	327	360	427
合計	21,584	18,075	19,437	21,035	24,405

*「収益認識に関する会計基準」を適用した場合の売上の数値

©2025 All rights reserved, Meito Sangyo Co., Ltd

内容量変更及び価格改定の実施

- 2024年7月と9月、2025年3月の3回に分け、原材料価格の高騰やエネルギーコストの高止まりなどへの対策のため、内容量変更及び価格改定を実施
- 対策後も各カテゴリーの売上は、前年を上回り推移しており、利益率の改善に寄与

実施時期	2024年7月	2024年9月	2025年3月
内容量変更及び価格改定の対象品目	■ チョコレート 各種ファミリーサイズやポケットサイズなど 7商品 ■ 粉末飲料 ココア 2商品	■ チョコレート 各種ファミリーサイズやパーティーパックなど 18商品 ■ 粉末飲料 スティックタイプなど 6商品 ■ キャンディ 10商品	■ チョコレート 各種ファミリーサイズやぷくぷくたいなど 28商品 ■ 粉末飲料 ココア 3商品

©2025 All rights reserved, Meito Sangyo Co., Ltd

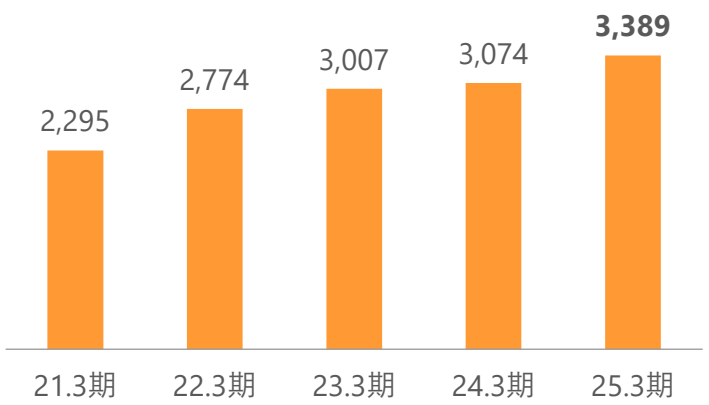
セグメント別業績　化成品事業

10.2%増収、38.9%営業増益

- 精力的な営業活動の推進や利益率の高い製品の販売好調により、増収増益
- 酵素部門では、チーズ用凝乳酵素「レンネット」は前連結会計年度並みの売上だったが、脂肪分解酵素「リパーゼ」は、海外市場にて大きく売上を伸ばした
- 薬品部門は、乳癌転移検出用医療機器で使用される「デキストランマグネタイト」の売上が拡大して増収

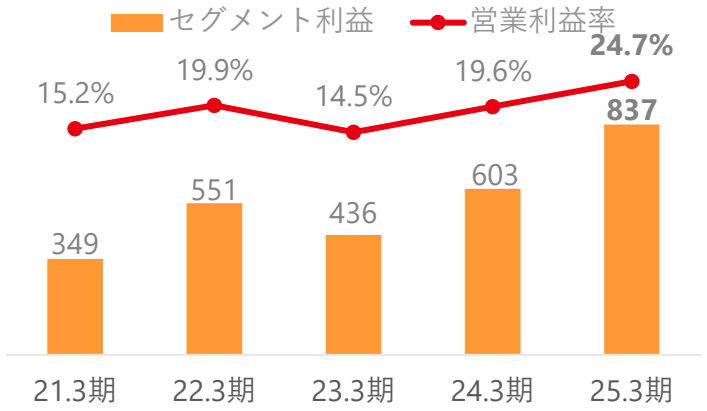
売上推移

（単位：百万円）



セグメント利益推移

（単位：百万円）



売上詳細

（単位：百万円）

	21.3期	22.3期	23.3期	24.3期	25.3期
酵素部門	1,206	1,609	1,762	1,749	1,873
薬品部門	902	974	1,056	1,137	1,316
その他	186	190	188	187	199
合計	2,295	2,774	3,007	3,074	3,389
海外売上	1,269	1,590	1,969	1,934	2,220

*21.3期までは収益認識基準前の数値

©2025 All rights reserved, Meito Sangyo Co., Ltd

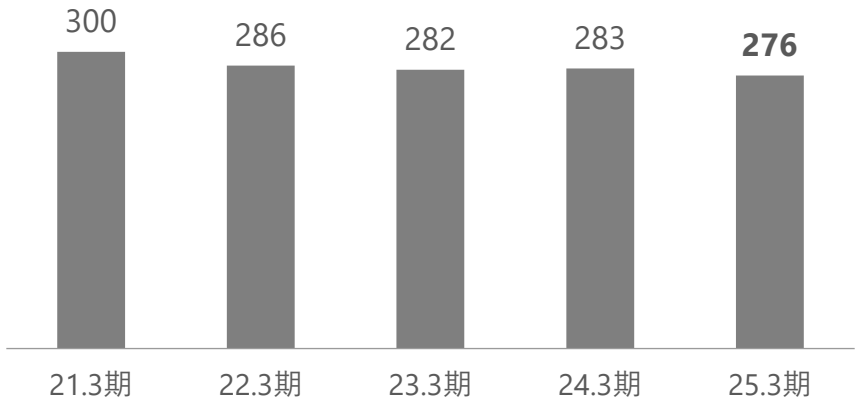
セグメント別業績　不動産事業（ゴルフ場・不動産賃貸）

2.3%減収、5.3%営業減益

■ 賃貸駐車場を売却したことなどにより、減収減益

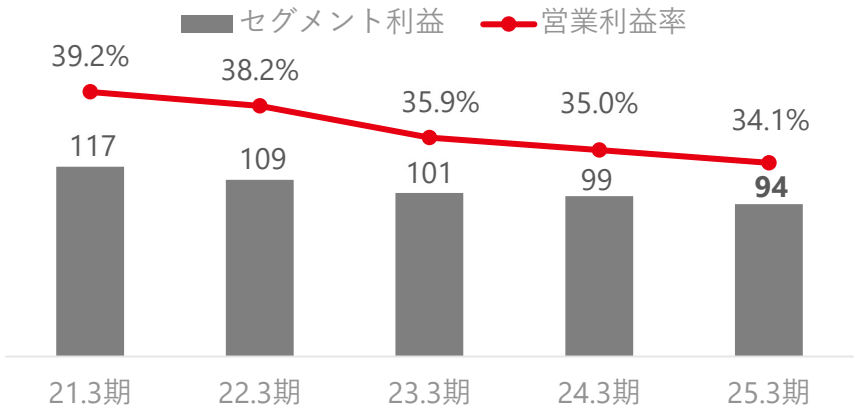
売上推移

（単位：百万円）



セグメント利益推移

（単位：百万円）



©2025 All rights reserved, Meito Sangyo Co., Ltd

貸借対照表・キャッシュ・フロー計算書

貸借対照表

（単位：百万円）

	24.3期末	25.3期末		
	実績	実績	増減額	
流動資産	**16,998**	**17,395**	**397**	
現預金	6,362	7,194	831	
受取手形及び売掛金	6,119	5,546	△ 572	
商品及び製品	1,756	1,915	159	
原材料及び貯蔵品	1,507	1,785	278	
固定資産	**65,249**	**65,929**	**680**	
有形固定資産	18,843	20,249	1,406	*1
投資有価証券	43,793	43,064	△ 729	*2
流動負債	**10,998**	**8,838**	**△ 2,160**	
支払手形及び買掛金	3,067	2,882	△ 185	
短期借入金	3,070	-	△ 3,070	*3
長期（1年以内）借入金	765	796	31	
未払法人税等	232	1,346	1,114	
固定負債	**20,180**	**19,574**	**△ 605**	
長期借入金	9,079	8,342	△ 737	*3
繰延税金負債	8,058	8,410	352	
純資産	**51,068**	**54,912**	**3,843**	
負債純資産	**82,247**	**83,325**	**1,077**	

キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	24.3期	25.3期		
	実績	実績	増減額	
営業CF	2,903	4,236	1,332	
投資CF	△ 3,611	960	4,572	
財務CF	1,718	△ 4,365	△ 6,083	*3
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	1,010	831	△ 178	
期首残高	5,351	6,362	1,010	
期末残高	6,362	7,194	831	

*1 新工場の建設により建設仮勘定が増加
*2 投資有価証券売却
*3 借入金の返済

©2025 All rights reserved, Meito Sangyo Co., Ltd

2

2026年3月期　業績予想

2026年3月期業績予想

（単位：百万円）

	25.3期	26.3期		
	実績	予想	増減額	増減比
売上高	28,071	29,500	1,428	5.1%
営業利益	1,405	1,600	194	13.8%
営業利益率	*5.0%*	*5.4%*		
経常利益	2,671	2,800	128	4.8%
経常利益率	*9.5%*	*9.5%*		
親会社株主に帰属する当期純利益	4,719	2,000	△2,719	△57.6%
当期純利益率	*16.8%*	*6.8%*		
EPS（一株当たり当期純利益）	278.83円	118.15円	－	－
一株配当	35円	40円	－	－
配当性向	12.6%	33.9%	－	－

©2025 All rights reserved, Meito Sangyo Co., Ltd

2026年3月期セグメント別業績予想

（単位：百万円）

売上高	25.3期		26.3期			
	実績	構成比	予想	増減額	増減比	構成比
食品事業	24,405	86.9%	25,800	1,394	5.7%	87.5%
化成品事業	3,389	12.1%	3,400	10	0.3%	11.5%
不動産事業	276	1.0%	300	23	8.5%	1.0%
合計	28,071	100.0%	29,500	1,428	5.1%	100.0%

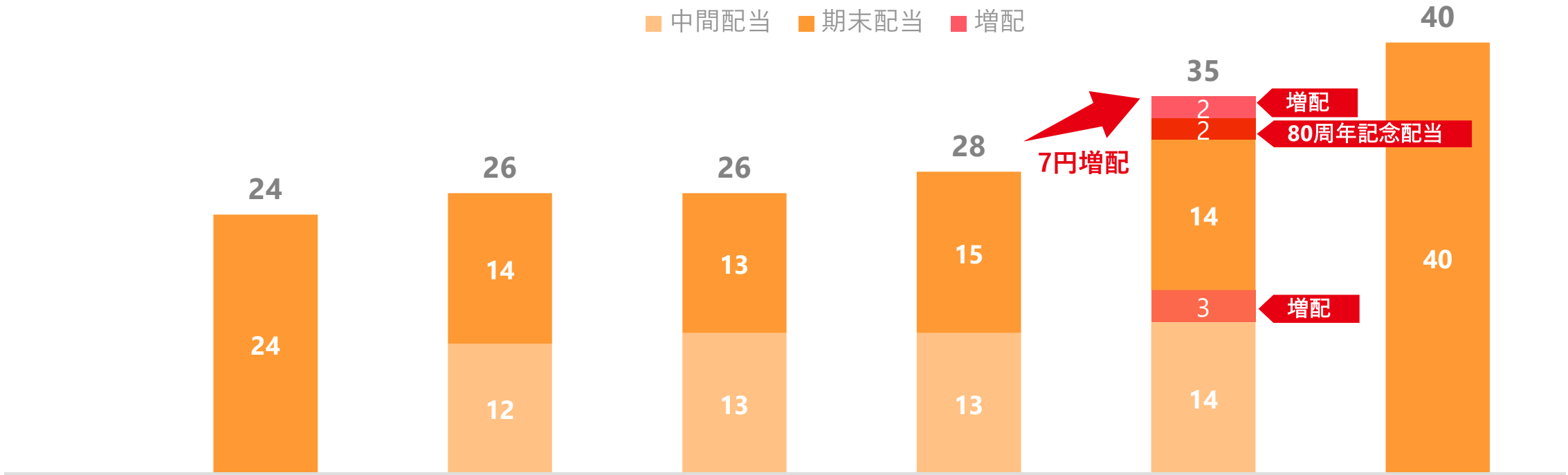
©2025 All rights reserved, Meito Sangyo Co., Ltd

配当金額の推移

期末配当金は1株当たり18円。年間配当金は、中間配当17円と合わせて35円を予定

一株当たり配当金及び配当性向の推移

＊2022年３月期より中間配当を実施



	21.3期	22.3期	23.3期	24.3期	25.3期	26.3期予想
年間配当	24円	26円	26円	28円	35円	40円
配当性向	39.6%	24.2%	62.7%	－	12.6%	33.9%
EPS	60.60円	107.50円	41.47円	△41.59円	278.83円	118.15円

©2025 All rights reserved, Meito Sangyo Co., Ltd

3
中期経営計画進捗状況

MEITO CHALLENGE 2026

スローガン

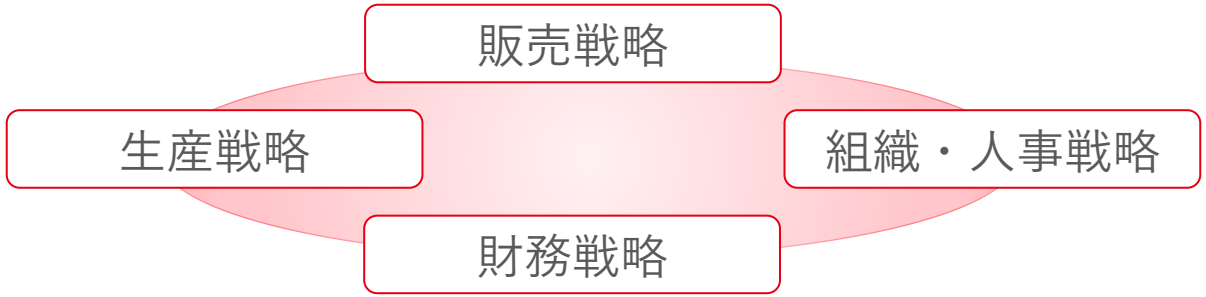
Challenge for the future

未来を創造する挑戦

コンセプト

- 持続的な成長に資するバックキャスト思考
- 事業ポートフォリオの最適化に向けた戦略の推進
- 人的資本、資本コスト・株価を意識した経営の強化

成長戦略



©2025 All rights reserved, Meito Sangyo Co., Ltd

新中期経営計画「MEITO CHALLENGE 2026」―経営目標

■ 2025年3月期を初年度とする3ヵ年計画である新中期経営計画を策定
■ 2027年3月期の経営目標達成に向け、売上・利益面ともに堅調に推移

27.3期経営目標

売上高	営業利益	経常利益	ROE	PBR
300億円	18.0億円	30.0億円	5.0%以上	1.0倍

25.3期実績

	MC 2023	MEITO CHALLENGE 2026				
	24.3期	25.3期			26.3期	27.3期
	実績	計画（2024年5月公表）	実績	前期比	計画（2024年5月公表）	計画（2024年5月公表）
売上高	244億円	280億円	280億円	+15.1%	290億円	300億円
営業利益	2.3億円	8.0億円	14.0億円	+505.7%	13.0億円	18.0億円
経常利益	14.3億円	20.0億円	26.7億円	+86.8%	25.0億円	30.0億円
ROE	△1.5%	―	8.9%	―	―	5.0%以上
PBR	0.6倍	―	0.6倍	―	―	1.0倍

©2025 All rights reserved, Meito Sangyo Co., Ltd

経営目標達成を目指し、４つの成長戦略に取り組む

販売戦略

食品事業

- ■ 中核ブランドの売上拡大
- ■ グループ会社と連携した新需要創造

化成品事業

- ■ 世界市場でのプロモーション強化
- ■ 新規用途開発による新規顧客獲得

生産戦略

食品事業

- ■ スマートファクトリー化推進
- ■ 増産体制の確立

化成品事業

- ■ 厳格化する品質要求への対応と生産性の向上

組織・人事戦略

- ■ 組織再構築とコミュニケーション促進
- ■ 人的資本強化のための教育・リスキリング、ダイバーシティ推進

財務戦略

- ■ 事業ポートフォリオの最適化（ROEの向上）
- ■ 累進配当等による株主還元の強化

©2025 All rights reserved, Meito Sangyo Co., Ltd

新中期経営計画「MEITO CHALLENGE 2026」―中期経営計画進捗状況

	成長戦略	2025年3月期進捗状況
販売戦略	**食品事業** ■ 中核ブランドへの戦略的な経営資源投入による売上拡大 ■ グループ会社間のシナジー強化を含む新需要の創造	**食品事業** ■ 中核ブランド認知度向上、売上拡大を目的として、テレビCM、SNS広告、プレゼントキャンペーンを実施 ■ グループ会社と協業した80周年キャンペーン
	化成品事業 ■ 高付加価値製品の世界市場でのプロモーション強化（グローバルニッチトップの維持） ■ 新規用途開発による新規顧客獲得	**化成品事業** ■ 主力リパーゼ（リパーゼOF）のGRAS通知手続き完了 ■ 化粧品用途でのリパーゼ、デキストラン誘導体の国内外プロモーション
生産戦略	**食品事業** ■ 安全・品質・生産の向上に直結するＤＸ化（スマートファクトリー化） ■ 設備投資・増員及び予知予防保全による増産体制の確立	**食品事業** ■ 生産工程システムの全食品工場への導入完了 ■ 瀬戸、名古屋、福岡各工場にて生産性向上のための設備投資
	化成品事業 ■ 製造技術・プロセスの最適化及び設備増強、増員による厳格化する品質要求への対応と生産性の向上	**化成品事業** ■ 東京、名古屋研究所の新システム導入によるGMP管理のDX化 ■ デキストラン硫酸ナトリウム新工場建設を決定
組織戦略	■ 組織力向上のための組織再構築、コミュニケーション促進（課題解決プロジェクト発足、グループ会社間交流） ■ 人的資本強化のための教育・リスキリングの充実（拡充）及びダイバーシティ推進	■ 情報システムの組織強化のため、㈱ピーシーエスの子会社化 ■ 女性管理職比率向上に向けたロールモデル座談会を実施
財務戦略	■ 経営資源の再配分による事業ポートフォリオの最適化（ROEの向上） ■ 累進配当等による株主還元の強化	■ 保有株式銘柄の評価分析・金融資産の有効活用を検討 ■ 上期、下期に2回の増配を決定、株主優待の拡充

©2025 All rights reserved, Meito Sangyo Co., Ltd

■ CMやSNSを活用したプロモーションを積極的に展開、ブランド認知度の強化を推進

テレビCM

スティックメイト

テレビCMの補完として、YouTube広告およびInstagram広告を実施

ぷくぷくたい

レモンティー

SNS

アルファベットチョコレート

グループ会社と協業

©2025 All rights reserved, Meito Sangyo Co., Ltd

春夏ラインナップ

菓子部門

チョコレート

アルファベットチョコレート抹茶ラテ

抹茶とミルクが織りなす優しい味わい

子供向け菓子

つくってたべよう！さなぎ3Dゼリー

カブトムシのさなぎの形のゼリーが作れる！

ゼリー

28個学研の図鑑LIVEゼリー　恐竜編

アプリを使用した8種類の恐竜のAR演出が楽しめる

18個果汁100%蒟蒻ゼリー
ピーチ+アップル+グレープ

果汁100％の濃厚な味わい。片手で食べやすい小型パウチ仕様

粉末飲料部門

レモンティー８P

持ち運びに便利なスティックタイプ

©2025 All rights reserved, Meito Sangyo Co., Ltd

春夏ラインナップ

冷菓部門

ひとくちカフェオレ

人気の徳用チョコボールの弟分。香り豊かなコーヒーを使用した、子どもから大人まで楽しめるカフェオレ風味のアイス

もっちりぷるぷるフルーツバー

ぶどう

白桃

ジューシーな果汁感のあるフルーツバーです。食べ始めはもっちり、アイスがとけてくるとぷるぷる食感を楽しめます

グラッペ

ストロ&ソーダ

カフェオレ

メロン&メロン

かき氷や氷片入りのアイスの上にソフトクリームが乗った食べ応えのある商品

©2025 All rights reserved, Meito Sangyo Co., Ltd

新中期経営計画「MEITO CHALLENGE 2026」
販売戦略　化成品事業ー高付加価値製品の世界市場でのプロモーション強化

化成品事業

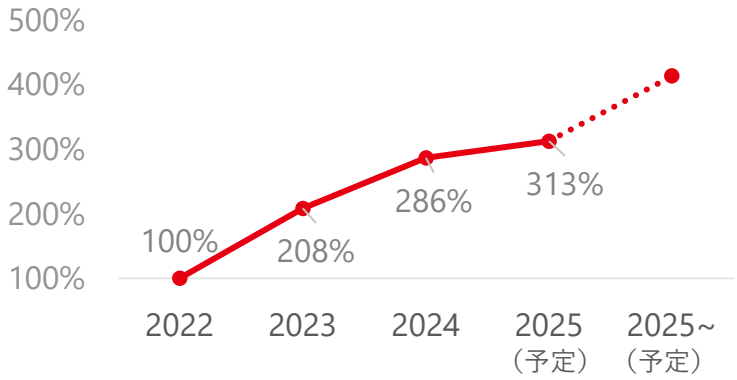
EU、米国市場での展開を強化

- EU圏内での流通に不可欠である各種リパーゼ類のEU食品添加物酵素ポジティブリスト登録申請継続。新規顧客獲得の見込み
- 主力リパーゼ（リパーゼOF）のGRAS通知が完了し、米国における消化器系健康サプリメント原料として今後も売り上げの増加が見込まれる

化粧品用途での売上拡大を目指す

- デキストラン硫酸ナトリウム（DST-H）が、 血流改善や育毛効果を期待した頭皮ケア分野で引き合い増加
- 毛髪や皮膚に対して優れたコンディショニング効果を発揮するカオチン化デキストラン（CDC）、増粘剤でありながら高い保湿力が期待できるカルボキシメチルデキストランNa（CMD）などの国内外でのプロモーション強化
- 韓国や国内における複数の展示会に出展するなど、化粧品市場の開拓を進めている

当社の米国・サプリメント用途リパーゼ類の販売実績



■ 消化器系健康サプリメントの世界的なニーズの高まりを背景に、順調に推移

©2025 All rights reserved, Meito Sangyo Co., Ltd

新中期経営計画「MEITO CHALLENGE 2026」―今期重点取組み

販売戦略

食品事業
- グループ会社とのコラボ商品発売予定。
- 創立80周年記念企画として、全国主要都市でポップアップイベントを実施する。当社およびグループ会社と協業した商品を発売し、「i（アイ）あるアルファベットチョコレート」をテーマにブランド認知度向上を図る。

化成品事業
- 各種リパーゼ類のEU食品添加物酵素ポジティブリスト登録申請
- 企業や大学と連携したリパーゼ、デキストラン誘導体の新規用途開発

生産戦略

食品事業
- 生産工程管理システムのバージョンアップ（生産計画・発注・配送業務の自動化）
- カカオ豆調達先の追加および原料の配合見直し
- エースベーカリー　ゼリー工場新設（2025年10月着工予定）

化成品事業
- DS第二工場新設（2025年10月着工予定）
- 八王子工場の生産効率向上に向けた設備投資（垂直搬送機、濃縮装置、監視カメラ、空調機等）

組織戦略

- グループ会社を含めた情報システム体制の強化と組織再編成
- エンゲージメント詳細調査に基づいた人事政策

財務戦略

- 食品、化成品各戦略会議における設備投資計画の資金計画や投資評価
- 引き続き今後の業績動向、経営環境を考慮した株主還元の強化

©2025 All rights reserved, Meito Sangyo Co., Ltd

新中期経営計画「MEITO CHALLENGE 2026」―トピックス

販売戦略

食品事業

創立８０周年を機に企業認知・ブランド価値向上を目的としたプロモーションを実施

- 「アルファベットチョコレート」の認知を活かし、ポップアップイベントを開催
- ポップアップショップでの限定商品、キッチンカーでのグループ会社とのコラボメニュー発売
- 25年11月～26年2月に東京、大阪、福岡、名古屋にて順次開催予定

ポップアッププロモーション

ポップアップテーマ

のある アルファベット チョコレート

キッチンカー（イメージ）

生産戦略　新工場建設を決定

化成品事業

「デキストラン硫酸ナトリウム」の需要拡大に対応するため、総額30億円を超える投資を決定

- 医療用機器の原料に使用されている「デキストラン硫酸ナトリウム」の需要拡大に対応
- 通常勤務で現行の倍、増員や勤務形態により更なる増産が可能

＜スケジュール＞

2025年10月以降　着工
2027年4月以降　稼働開始

＜概要＞

- 所在地　：愛知県清須市西枇杷島町替地（当社枇杷島工場敷地内）
- 総投資額　：33億93百万円（予定）
- 資金計画　：自己資金および借入金等により充当
- 製造品目　：デキストラン硫酸ナトリウム

食品事業

連結子会社　株式会社エースベーカリーにて土地取得含む総額70億円超のゼリー新工場建設を決定

- ゼリー製品の需要拡大および現行工場の老朽化に対応
- 増産体制の構築と継続的な安定生産を実現

＜スケジュール＞

2025年10月以降　着工
2027年1月以降　稼働開始

＜概要＞

- 所在地　：愛知県春日井市田楽町字北植田924番3
- 総投資額　：約77億円（予定）
- 資金計画　：自己資金および借入金等により充当
- 製造品目　：ゼリー製品

©2025 All rights reserved, Meito Sangyo Co., Ltd

■ カカオ原料高騰に対する取組みの推進

カカオ豆相場高騰への対応

✓ カカオ豆調達先の追加、原料の配合見直し

- 2023年からのカカオ豆高騰の影響が続いており、2024年はココア相場は乱高下して推移しており高い水準が継続
- 需給バランスの崩れは未だ改善されていない為、ココア相場の乱高下が今後も続くと予想される
- 対策として複数の産地のカカオ豆を購入し、今後生産する商品の原料として使用開始予定。

チョコレート製品への価格転嫁を実施

✓ 価格改定および内容量変更を実施

- カカオ豆高騰に伴い、チョコレートの消費者物価指数も上昇している
- 上期に続き下期（3月）に対策を実施したものの売上は維持できており、収益性は改善

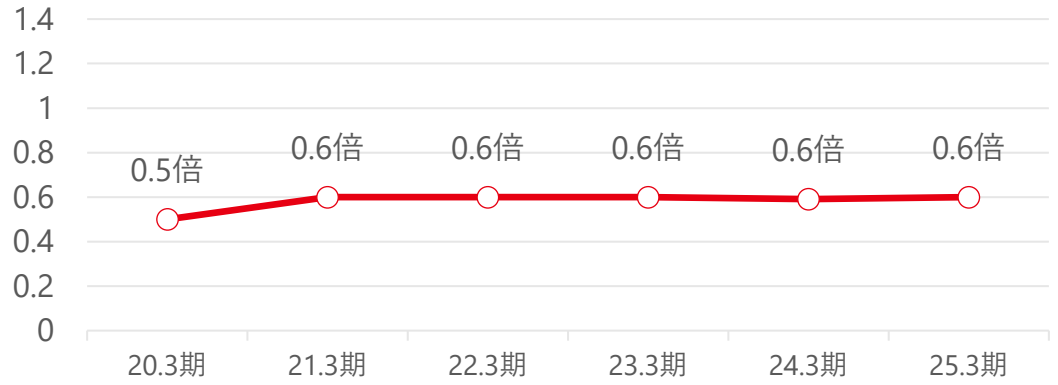
出典：総務省 消費者物価指数

©2025 All rights reserved, Meito Sangyo Co., Ltd

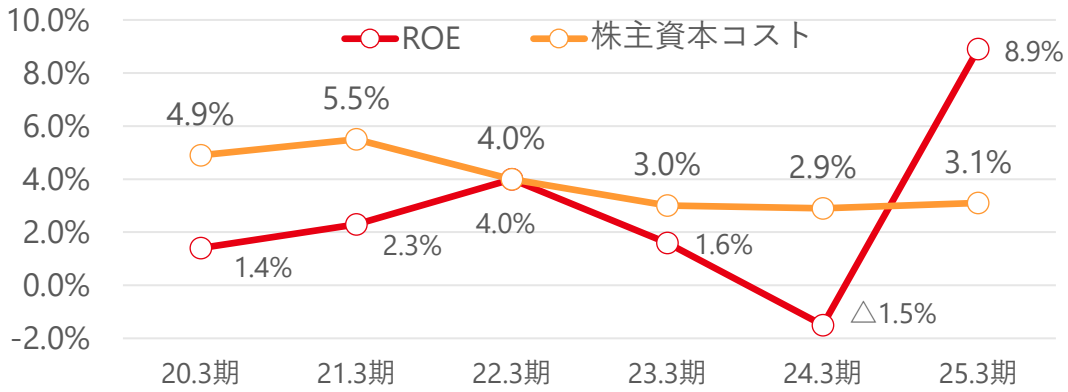
新中期経営計画「MEITO CHALLENGE 2026」―財務戦略（株主資本コストや株価を意識した経営）

- 経営資源の再配分による事業ポートフォリオの最適化（27.3期経営目標ROE5%以上、PBR1倍）
- 株主還元強化については年2回（年間5円）の増配と株主優待の拡充を決定

PBR推移

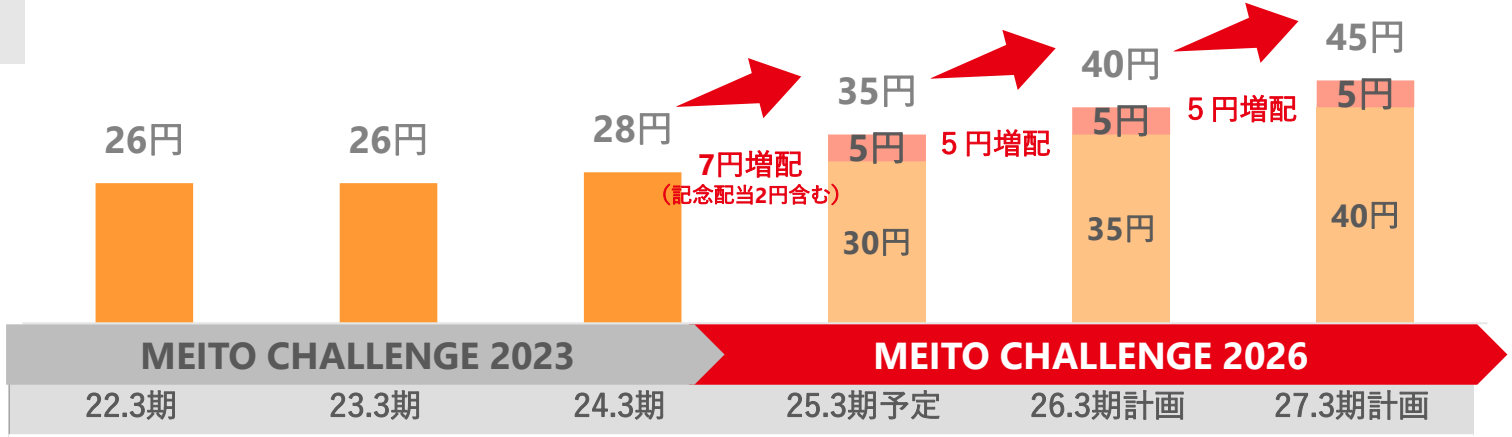


ROEと株主資本コスト比較



配当方針（累進配当を継続）

当社は将来に向けた成長投資を行い、収益力の向上と資本効率の改善を図りつつ、株主の皆様に対しては安定的な配当を維持継続することを利益配分の基本とし、累進配当を継続して実施する方針。業績動向等を勘案し、中計期間中の各年度の配当金に関するKPIについて、年間5円ずつの増配を決定。



©2025 All rights reserved, Meito Sangyo Co., Ltd

新しいmeitoへ

■ 2025年２月に迎えた創立80周年を機に、多角化した当社グループの存在意義を見つめ直すことを目的に
2025年9月に商号を「株式会社meito」に変更することを決定、あわせてパーパスを制定いたしました。

2025年９月１日、株式会社meitoへ※

パーパスを制定

カラダもココロも豊かで楽しい毎日に

わたしたちは美味しさ・楽しさ・健康を追求し、
食品と化成品を通じて
世界中の人々を笑顔にしていきます。

長きにわたりお客様に親しまれてきたブランド「**meito**」と商号を統一することで、
国内外への発展を目指し、さらなるブランド認知と企業価値の向上を図ってまいります。

※2025年６月に開催予定の第83期定時株主総会で定款の一部変更が承認されることを条件とします

©2025 All rights reserved, Meito Sangyo Co., Ltd

4

Appendix

会社概要

（2025年3月末）

社名	名糖産業株式会社（Meito Sangyo Co., Ltd.）
本社	愛知県名古屋市西区笹塚町二丁目41番地
代表者	代表取締役社長　三矢　益夫
設立	1945年2月
資本金	13億3,519万円
証券コード	2207　（東京証券取引所　プライム市場、名古屋証券取引所　プレミア市場）
事業内容	■ 医薬品、医薬部外品、医療用具、動物用医薬品、化粧品、その他化成品の製造及び販売 ■ 菓子、飲料、調味食品、食品添加物、その他食品の製造及び販売 ■ ゴルフ場の建設・経営 ■ 不動産の賃貸 ■ 前各号に関連及び付随する一切の事業
主要な連結子会社	株式会社エースベーカリー（愛知県小牧市）　-　バウムクーヘン・ゼリーの製造・販売 名糖乳業株式会社（福岡県飯塚市）　-　冷菓の製造・販売 プリンスゴルフ株式会社（福岡県宮若市）　-　パブリックゴルフ場 株式会社ピーシーエス（愛知県名古屋市）-　ソフトウェアの開発販売 株式会社おいもや（静岡県掛川市）　-　さつまいも菓子・スイーツの通販等 株式会社平松商店（静岡県掛川市）　-　干し芋及び焼き芋の製造販売
持分法適用関連会社	名糖アダムス株式会社（愛知県清須市）　-　チューインガムの製造
従業員数 （2025年3月期末）	連結：627名 単体：391名

©2025 All rights reserved, Meito Sangyo Co., Ltd

コーポレートポリシー

パーパス

「カラダもココロも豊かで楽しい毎日に」

わたしたちは美味しさ・楽しさ・健康を追求し、食品と化成品を通じて
世界中の人々を笑顔にしていきます。

経営基本姿勢

1. お客様重視の経営
2. 迅速、確実な仕事とたゆまぬ創意工夫に基づく独自性のある経営
3. 人間性を尊重し、能力、意欲を最大限に発揮する活力ある経営

企業行動憲章

1 ― 安全・安心で高品質な商品の提供
私たちは、おいしさ、たのしさ、健康を追求し、お客様にとって安全・安心で、高品質な商品やサービスを提供します。

2 ― 法令等の遵守と公正・透明な事業活動
私たちは、国内外の法令・社内規則を遵守し、社会的良識をもって行動します。また、自由競争に基づく公正・透明な事業活動を行います。

3 ― 社会とのコミュニケーション
私たちは、広く社会とのコミュニケーションをはかり、企業情報を正確かつ公正に適時開示します。

4 ― 情報管理
私たちは、業務上知りえた機密情報・個人情報を厳重に管理し、不正使用は行いません。

5 ― 環境保全
私たちは、環境保全・省資源・省エネルギーに取組み、環境にやさしい事業活動を進めます。

6 ― 社会貢献
私たちは、よき企業市民として社会の経済・文化発展に貢献します。

7 ― 働きやすい職場環境
私たちは、人間性を尊重し、健康的で安全な働きやすい職場環境を確保します。

8 ― 新しい技術への挑戦
私たちは、常に新しい技術に挑戦し、お客様の満足が得られる商品作りを目指します。

©2025 All rights reserved, Meito Sangyo Co., Ltd

沿革

■ 1970年代までに構築した事業基盤を礎に、さらなる飛躍に向けた挑戦へ

● 食品事業
● 化成品事業
● 不動産事業

1945
富士製薬株式会社
設立

1947
終戦後の栄養補給「肝油」
製造開始

1951
菓子製造を開始

1953
名糖産業株式会社に
改称

1954
代用血漿「デキストラン」
製造開始

1959
名古屋証券取引所に
株式上場

1959
日本初、粉末ジュース
製造開始

1961
東京証券取引所に
株式上場

1962
動脈硬化治療剤
「デキストラン硫酸」
製造開始

1964
脂肪分解酵素「リパーゼ」
製造開始

1967
凝乳酵素「レンネット」
製造開始

1970
「名糖アルファベットチョコレート」
製造開始

1974
プリンスゴルフ設立

1977
徳用大袋500円・
「名糖アルファベットチョコレート」
発売

1977
缶入り「レモンティー」発売

2002
エースベーカリー
子会社化

2007
株主優待スタート

2010
小牧工場完成

2013
「スティックメイト」シリーズ
製造開始

2014
栄養食品事業の開始

2018
瀬戸工場完成

2022
東証プライム・
名証プレミア移行

2024
おいもや、平松商店
子会社化

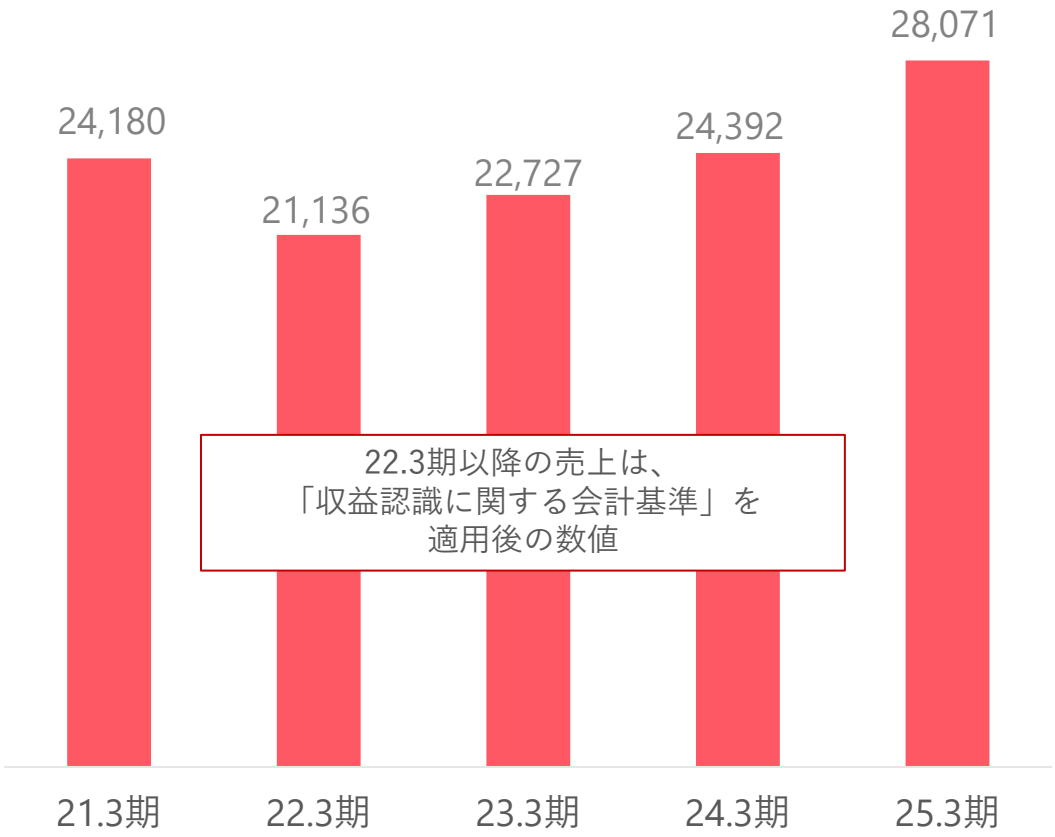
2025
ピーシーエス
子会社化

©2025 All rights reserved, Meito Sangyo Co., Ltd

コロナ禍による事業環境の変化に対応し、収益を確保

売上高

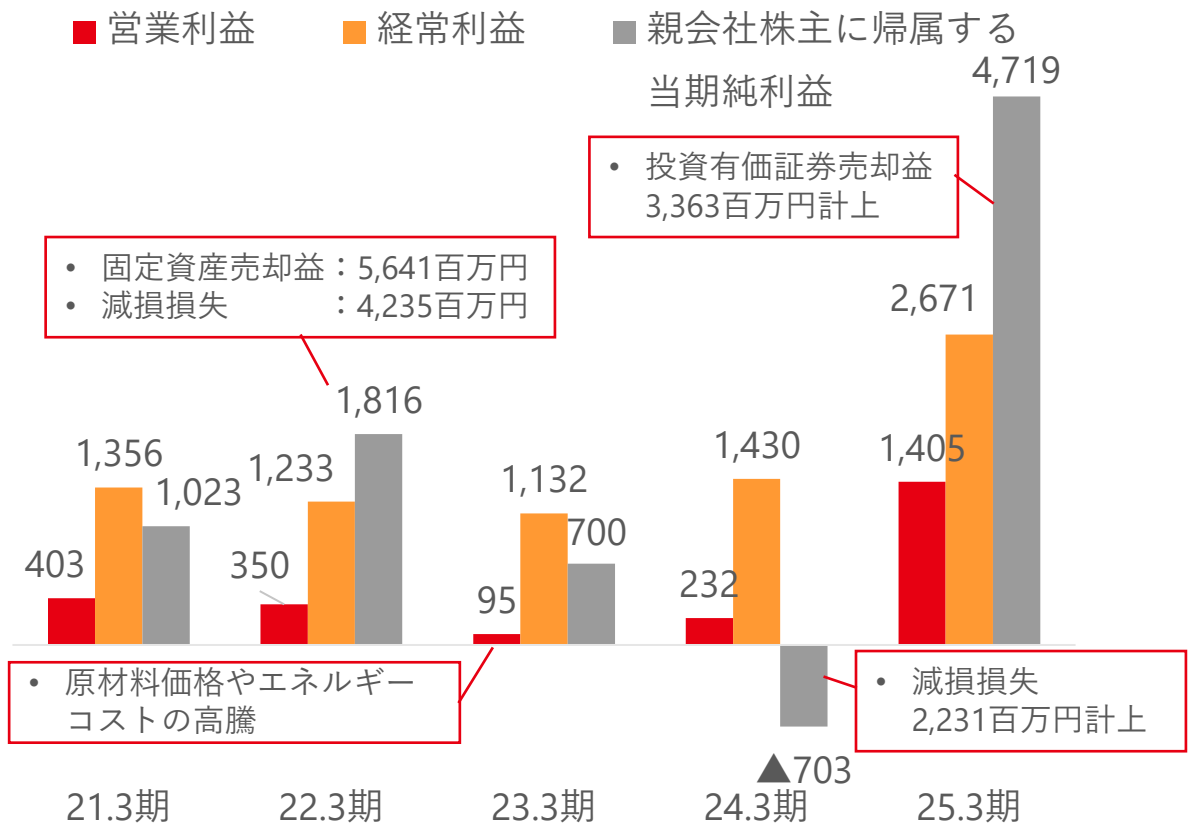
（単位：百万円）



※25.3期より、おいもやと平松商店の売上、利益を含む。

利益

（単位：百万円）



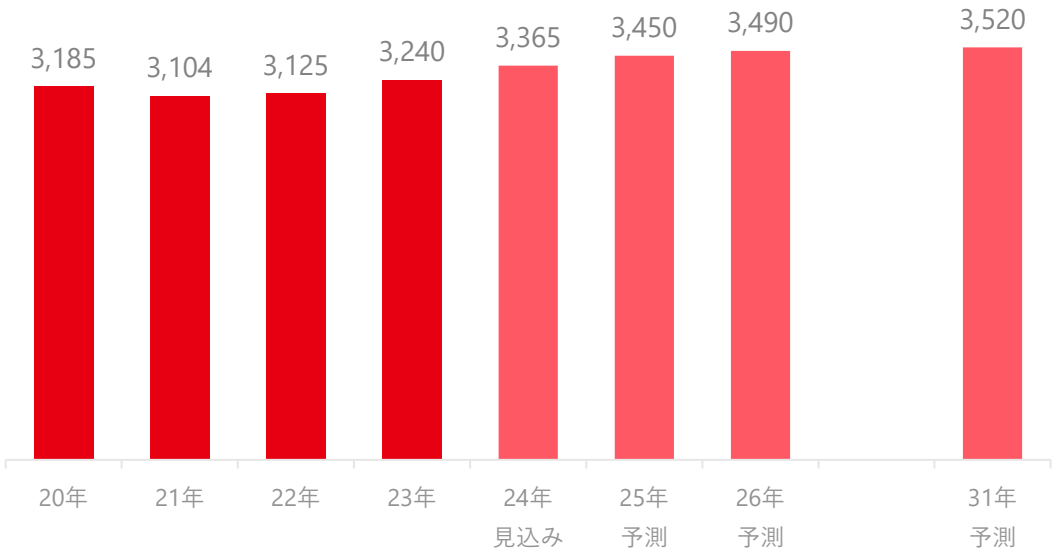
©2025 All rights reserved, Meito Sangyo Co., Ltd

事業環境①　チョコレート市場

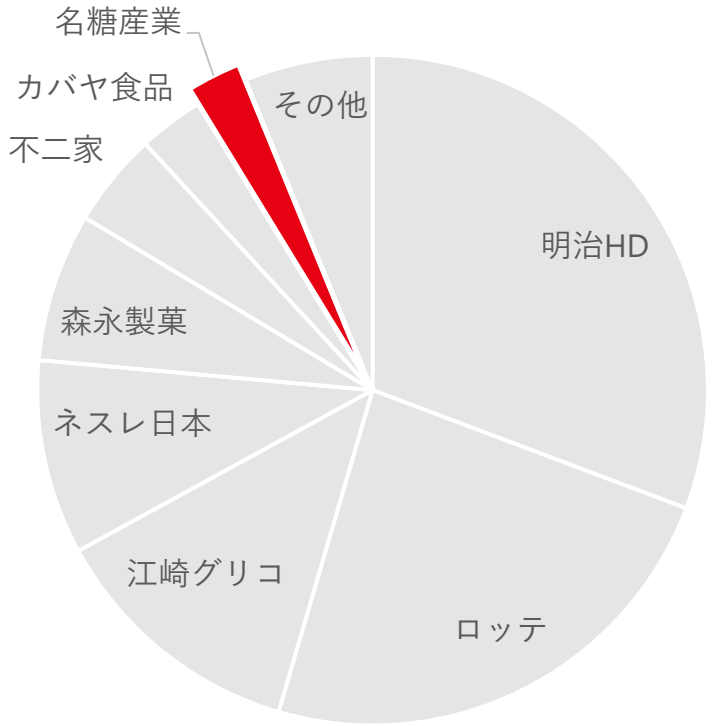
日本のチョコレート市場は2031年に向けて堅調に推移すると予測

日本のチョコレート販売額（億円）

- 2023年はインバウンド需要が回復。価格改定の実施により販売量が減少したが、販売額では前年を上回り着地
- 2024年は、カカオ豆高騰と輸入量減少による供給面の不安もみられるが、販売額ベースでは前年を上回る見込み



販売額ベースのシェア



出所）　富士経済「2025年 食品マーケティング便覧」より当社作成
＊販売額はメーカー出荷ベース
＊他社数値は2024年見込み、当社売上は24.3期実績

©2025 All rights reserved, Meito Sangyo Co., Ltd

事業環境②　デキストラン

■ デキストラン誘導体の用途開発による潜在成長性

デキストラン誘導体の用途開発

化粧品添加物

- 成分の安定性向上と、滑らかで粘りのあるテクスチャーを作る

医薬品

- 医療機器部材、止血剤や癒着防止剤の原料としての需要が増えている

コンタクトレンズ

- 生体になじみやすいことから、ハードレンズの材料として使用

動物用医薬品（子豚貧血症剤）

- 子豚の発育促進に欠かせない動物薬として普及

磁気トレーサー・MPI分野

- がんの検出や画像診断等の応用研究を他機関・企業と進めている

©2025 All rights reserved, Meito Sangyo Co., Ltd

事業内容

■ チョコレートを始めとする食品事業と化成品事業を主力とする

食品事業

菓子部門

- チョコレート類
  大袋チョコ、エアインチョコ　ほか
- キャンディ類
- バウムクーヘン類
- ゼリー類
- 芋菓子類　ほか

粉末飲料部門

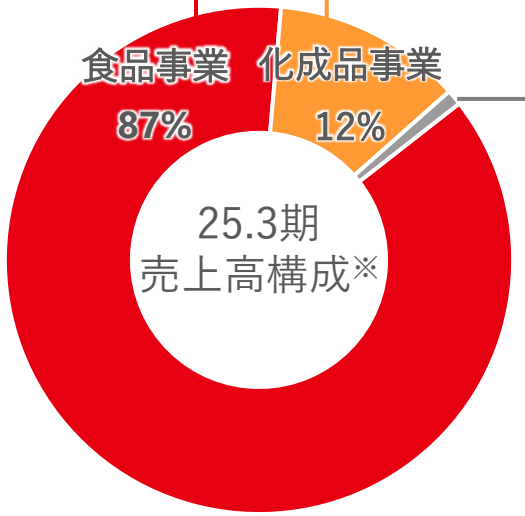
- レモンティー
- スティックメイト　ほか

冷菓部門

- チョコボール、ベレレ
  ほか

栄養食品部門

- おいしく健康応援チョコレート　ほか



化成品事業

酵素部門

- レンネット
  チーズ用凝乳酵素
- リパーゼ
  脂肪分解酵素

薬品部門

- デキストラン
  血漿増量剤・血流改善剤等
- デキストランマグネタイト
  ＭＲＩ造影剤・医療機器材料等

不動産事業

- ゴルフ場の経営・不動産賃貸

©2025 All rights reserved, Meito Sangyo Co., Ltd

拠点・グループ

■ 全国の営業・生産・研究開発拠点が連携し、名糖産業の理念を実践

本社	
支店	4カ所
化成品営業部	
研究所／食品開発部	5カ所
工場	6カ所
主要な子会社	5カ所

1 東京支店
2 化成品営業部
3 東京研究所
八王子工場
4 本社
食品開発部
名古屋支店
名古屋工場
5 小牧工場
エースベーカリー
6 瀬戸工場
食品開発部
7 名古屋研究所
枇杷島工場
8 大阪支店
9 福岡支店
福岡工場
10 名糖乳業
11 プリンスゴルフ
12 おいもや
13 平松商店
14 ピーシーエス

本社

八王子工場

瀬戸工場

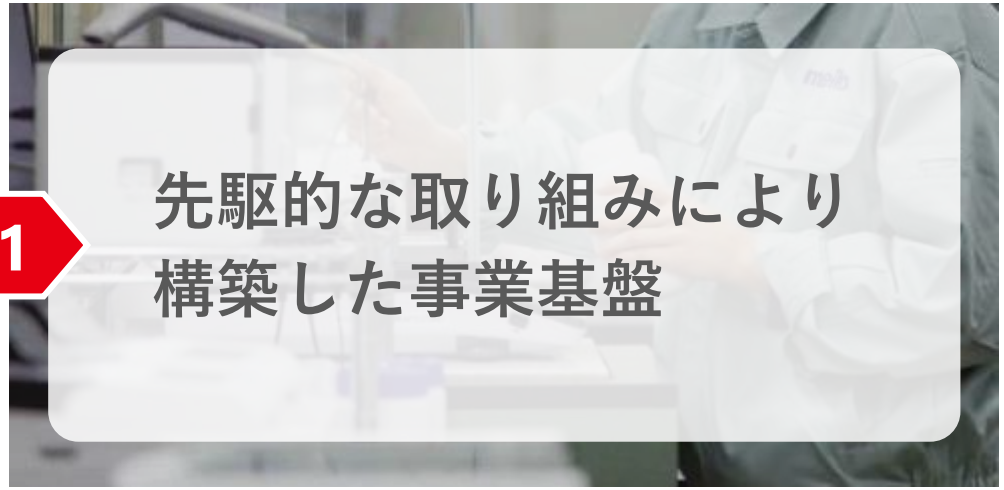
小牧工場

名古屋工場

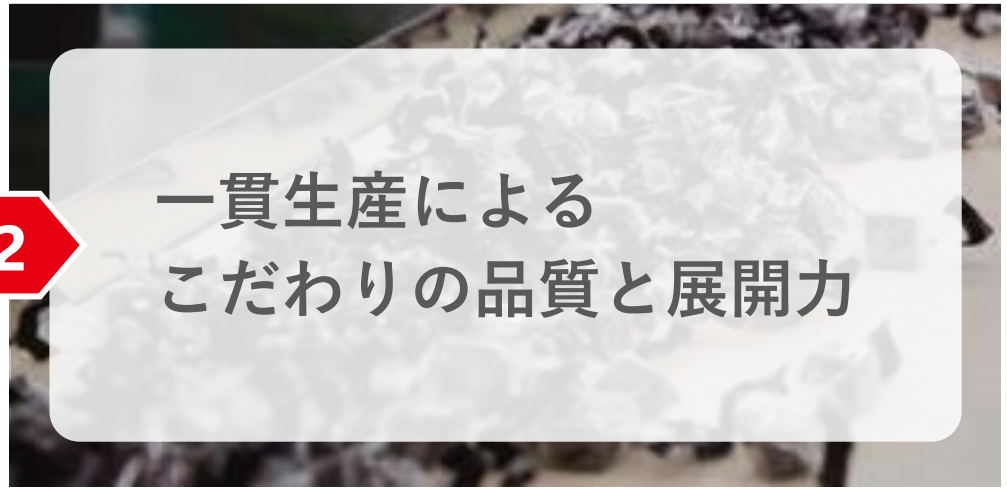
枇杷島工場

福岡工場

©2025 All rights reserved, Meito Sangyo Co., Ltd



1 先駆的な取り組みにより構築した事業基盤



2 一貫生産による こだわりの品質と展開力

3 グローバルニッチトップ

4 3つの事業のバランス経営

©2025 All rights reserved, Meito Sangyo Co., Ltd

当社の特徴・強み①　先駆的な取り組みにより構築した事業基盤

■ 独創とチャレンジが、事業化や業界標準の確立に貢献

デキストランマグネタイトの工場生産開始

- 2001年にはMRI用肝臓造影剤が欧州で認可され商業生産を開始する

1992年

徳用大袋チョコ発売

- 大袋市場の嚆矢となる

1977年

微生物レンネットを世界で初めて開発

- 動物レンネットの代替となる微生物レンネット

1964年

1959年

粉末ジュースを発売

- 砂糖に果汁、酸味料、香料、着色料を配合した画期的な商品

1953年

中身の見える個別「捻り包装」

- 時代を先取りし、製菓業界に包装革命を起こす

代用血漿デキストラン工業化に成功

- 原薬、医薬品・食品添加物、化粧品、工業用途など幅広く展開

©2025 All rights reserved, Meito Sangyo Co., Ltd

当社の特徴・強み②　一貫生産によるこだわりの品質と展開力

■ 口溶けや滑らかさの食感、味づくりの決め手となる生地で差別化

1 ロースト	2 摩砕	3 混合	4 微細化	5 精練	6 成型	7 包装
カカオ豆を独自の温度でロースト	ペースト状のカカオマスに	砂糖や粉乳などを混合 アルファベットチョコレートの味に	ロールにかけてザラつきをなくす	チョコレートの風味を引き立てる	型に流し込みサイコロ型に成型	1個ずつツイスト包装した後、袋詰め

一次加工から、こだわりの一貫生産

一貫生産ならではの展開力により、開発に成功

- 気泡を混ぜたチョコレート「エアインチョコ」

- チョコレートの技術を生かした「栄養食品」

  低GI*の糖質「還元麦芽糖」を主原料としたチョコレート

※GI：食後血糖値の上昇度合

©2025 All rights reserved, Meito Sangyo Co., Ltd

当社の特徴・強み③　グローバルニッチトップ

■ 世界屈指のメーカーとして、成長軌道を歩む化成品事業

デキストラン
デキストラン誘導体

日本初

- 代用血漿デキストラン・ MRI造影剤用途としてのデキストランマグネタイトの**工業生産**に成功

日本唯一

- **大規模**な工業生産

チーズ用凝乳酵素
微生物レンネット

世界初

- 動物レンネットの代替となる微生物レンネットを**開発**

世界唯一

- 動物レンネットと同等品質の次世代微生物レンネットを**開発**

脂質関連酵素
リパーゼ・ホスホリパーゼ

日本初

- 日本で初めてリパーゼの大規模な**工業生産**を開始

日本唯一

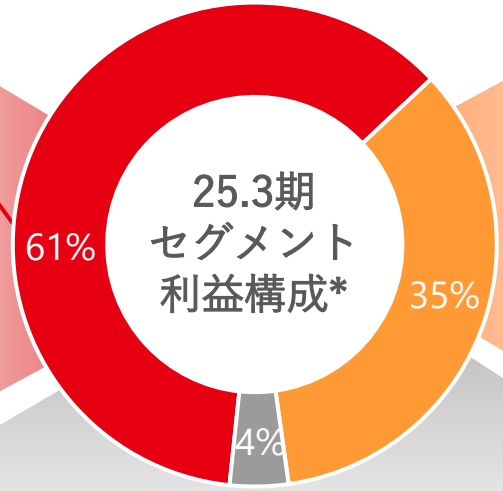
- ホスファチジルセリン*向けのホスホリパーゼDを**工業生産**

※ホスファチジルセリン：脳機能改善やストレス対策のサプリメント

©2025 All rights reserved, Meito Sangyo Co., Ltd

当社の特徴・強み④　3つの事業のバランス経営

■ 事業領域が異なる3つのセグメントが補完し合い、景気変動の影響を回避した安定利益を確保



食品事業

売上高構成

主力事業

- 売上の86.9%を占め、名糖産業の**全国的な知名度**を築く主力事業

化成品事業

売上高構成

高収益成長事業

- 利益率は24.7%、25.3期売上高は5年間で1.5倍に拡大する、**成長事業**

不動産事業

売上高構成

安定高収益事業

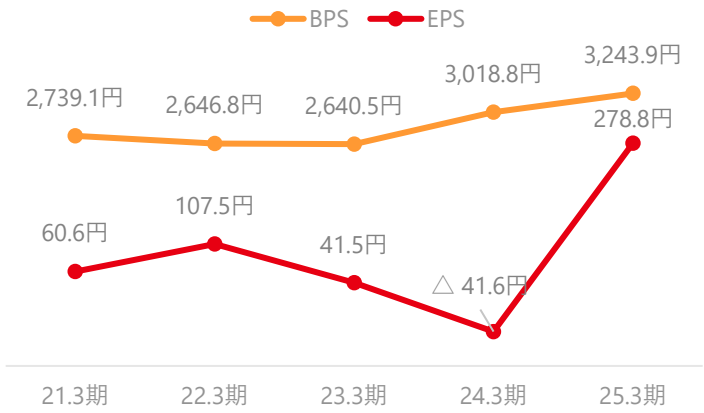
- 利益率は34.1%と、3事業の中で最も高く**安定的な収益**をもたらす、高収益事業

＊調整額1,003百万円を除く

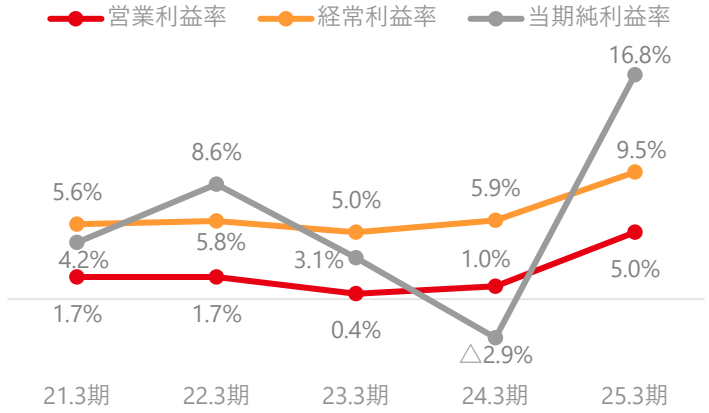
©2025 All rights reserved, Meito Sangyo Co., Ltd

財務ハイライト

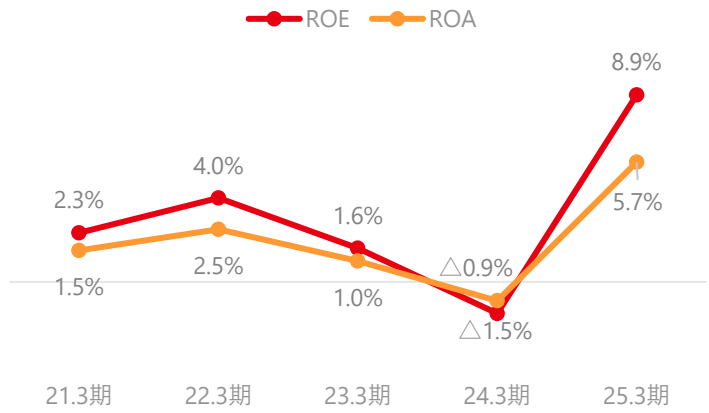
EPS・BPS（単位：円）



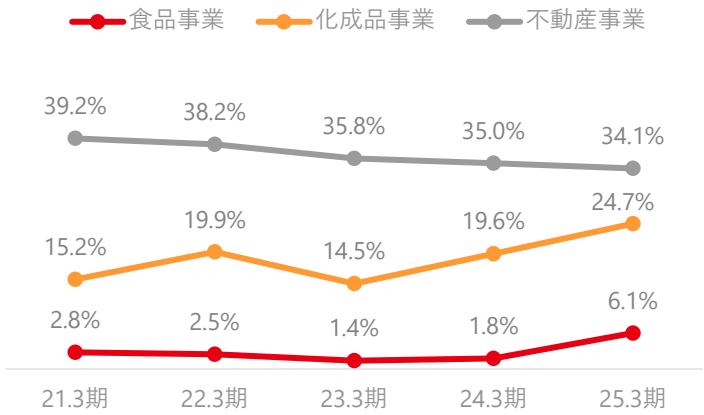
利益率（単位：％）



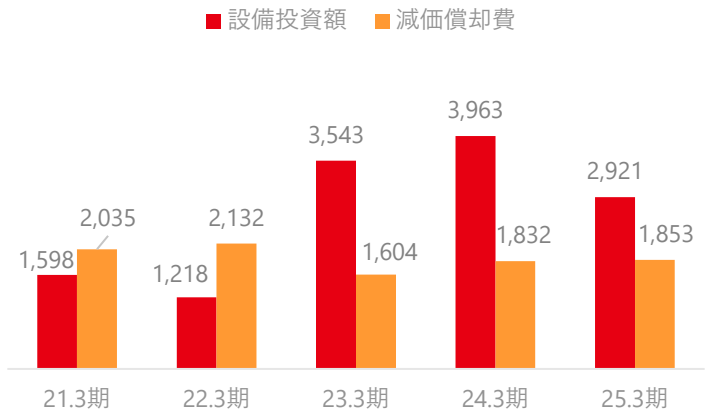
ROE・ROA（単位：％）



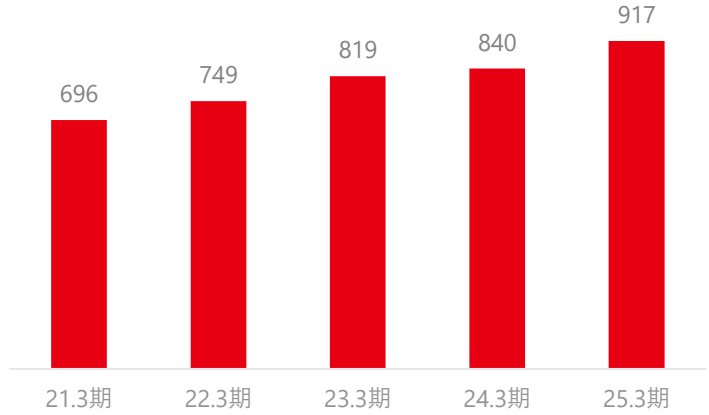
セグメント利益率（単位：％）



設備投資額・減価償却費（単位：百万円）



研究開発費（単位：百万円）



©2025 All rights reserved, Meito Sangyo Co., Ltd

各マテリアリティに対する取組み

環境負荷削減

＜共通＞
- 省エネ設備への更新
- 環境に配慮した商品設計
- 社内書類・提出資料の電子化、ペーパーレス化推進継続

＜食品事業＞
- 瀬戸工場・小牧工場・本社に太陽光発電を設置
- 包装材料におけるプラスチックおよび紙の使用量の削減
- 食品工場での食品残渣の削減
- フードロス削減に取り組む企業と取引開始

＜化成品事業＞
- 廃棄物の有効活用

小牧工場太陽光発電設備
（省エネ）

包装フィルムの薄肉化
（プラスチック削減）

食の安全安心

＜食品事業＞
- FSSC22000の運用による品質維持
- 「おいしさ、たのしさ、健康」を追求した商品の開発

＜化成品事業＞
- FSSC22000・医薬品および医薬部外品の製造管理および品質管理規則（GMP）の認証維持
- ハラール（イスラム教）、コーシャ（ユダヤ教）の認証維持

レーザープリンターによる
賞味期限印字

栄養食品商品
（健康貢献）

©2025 All rights reserved, Meito Sangyo Co., Ltd

各マテリアリティに対する取組み

人権・ダイバーシティの推進

＜共通＞
- ダイバーシティフォーラムの開催
- 男性育児休業取得のための社内制度活用の推進
- 障がい者雇用の推進
- eラーニングによるハラスメントの全社員教育

ダイバーシティフォーラムの様子
（2024年2月Web開催）

社会貢献活動

＜共通＞
- 「令和6年能登半島地震」の復旧・復興活動に向けて、会社および社員から集まった災害義援金318万円を日本赤十字社に寄付
- 人道支援機関の運営支援のため、国連WFP協会の評議会に入会
- 名古屋市西区に本社のある菓子会社5社でハロウィンイベントを開催
- 共同募金会を通じて児童養護施設などへのチョコレート寄贈
- 直売店運営による地域との交流
- フードバンクへの商品寄贈

ガーナでの寄贈式典の様子

ガバナンス

＜共通＞
- 取締役会の定期開催（2023年度は8回開催）
- 指名・報酬委員会の定期開催
  （2023年度は4回開催）
- コンプライアンス委員会の定期開催
  （2023年度は1回開催）
- サステナビリティ推進委員会の定期開催
  （2023年度は2回開催）

取締役会の多様性

＜取締役の人数と男女別＞

区分	男性	女性	合計
社内	5名（63%）	0名（0%）	5名
社外	2名（25%）	1名（13%）	3名

＜社外取締役の職業背景＞　経営者・弁護士・公認会計士

©2025 All rights reserved, Meito Sangyo Co., Ltd

この資料には、当社の現在の計画や業績見通しなどが含まれております。それら将来の計画や予想数値などは、入手可能な情報をもとに、当社が計画・予測したものであります。実際の業績などは、様々な条件・要素によりこの計画や予想数値とは異なる結果になることがあります。この資料はその実現を確約したり、保証するものではございません。

名糖産業株式会社　IR担当
E-mail:IR@meito-sangyo.co.jp

©2025 All rights reserved, Meito Sangyo Co., Ltd